



&lt;2&gt;



&lt;1&gt;

# Feng-Shui Gallery

special edition vol.66

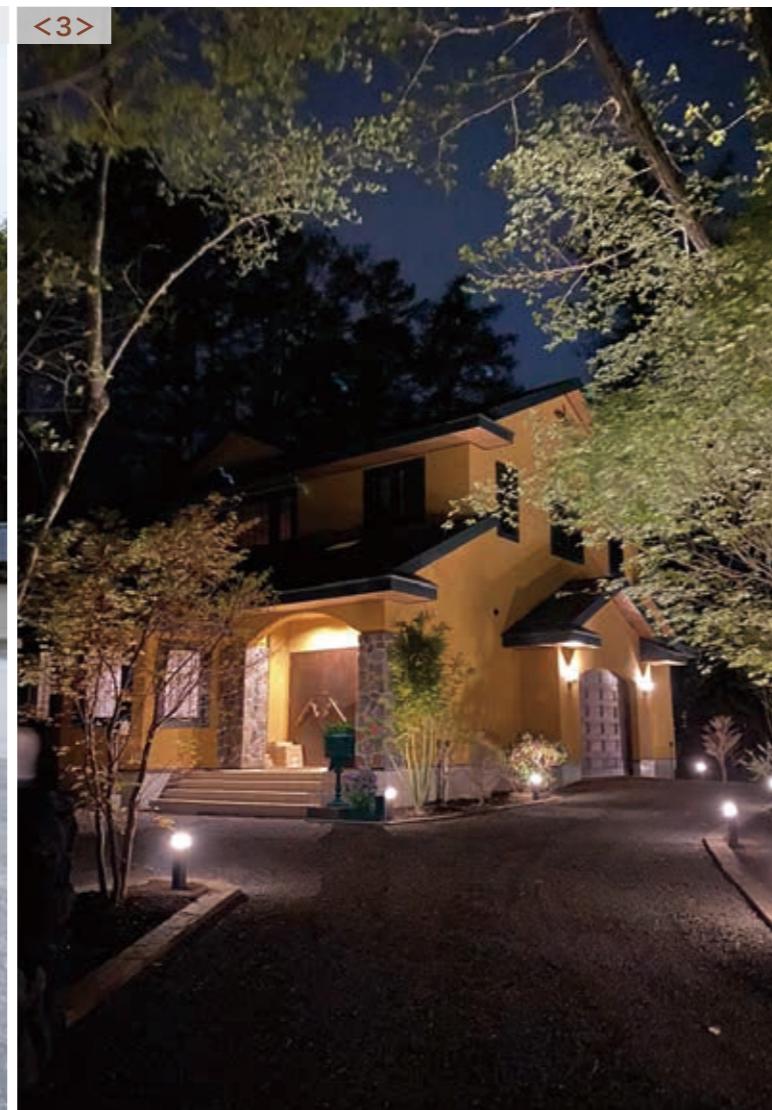
～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

## 『外構アプローチのデザイン vol.2』

【写真1】右ページ建物の別アングル。こちらは車専用のアプローチで、緩やかにカーブした形状となっています。外堀が低い為、開放的で明るいイメージを与えてくれます。【写真2】門扉を入ってすぐ正面のスペースに半円型の花壇を設けたアプローチデザイン。曲線形状を目にする事によって、優しく柔らかいイメージを感じさせてくれるとともに、動きのあるデザインが良い氣を発生させてくれます。【写真3】右ページ建物の夜間の様子。等間隔に設置された照明の明かりが、光のグラデーションとなって明暗の波を作り出し、氣の流れを活発にしてくれます。建物の外壁にも効果的に光をあてることで、建物が暗闇の中に浮かび上がっているように見え、幽玄な雰囲気を醸し出しています。【写真4】明るいサーモンピンクの外壁色が鮮やかな、シンプルな外観デザインの戸建て住宅。アプローチの床材は外壁色に合わせ、ベージュに着色された材料を使い、建物への繋がりが強調されています。アプローチの緩やかな曲線形状や、花壇や階段に使用されたレンガがアクセントとなり、良い氣の流れるアプローチデザインとなっています。



&lt;4&gt;



&lt;3&gt;



【大写真】 玄関周辺にシンボルツリーを数本配置した外構デザイン。敷地周辺にも木が多く植樹しており、自然の中に溶け込むようなアプローチとなっています。

門扉から玄関ドアまでの通路（アプローチ）はシンボルツリーや花壇を適切に配置することで良い氣を家の中に迎え入れることができます。

アプローチが長くとれる住宅の場合、植栽や花壇などをバランス良く配置することで空間が間延びせず、周囲と一体感を持ったデザインとなります。

木や花によって四季の変化を感じられることも大切です。